

平成 23 年 11 月 4 日

各 位

会社名 株式会社ウェッジホールディングス
代表者名 代表取締役社長 田代 宗雄
(コード 2388 大証 J A S D A Q 市場)
問合せ先 執行役員経営管理本部長 浅野 樹美
(TEL 03 - 6225 - 2207)

タイ洪水被害の当社グループへの影響について (第 9 報)

当社の連結子会社である Group Lease PCL (以下、G L) における、このたびのタイ国内での洪水発生に伴う影響に関しまして、平成 23 年 11 月 4 日昼の時点で確認されております事項をご報告いたします。

記

1. G L 本社近辺について

G L 本社は週末も含め前日も通常通り営業いたしております。しかしながら、昨日より本社前の小路に浸水が始まっております。現時点における浸水レベルはさほど高いものではなく、業務も通常どおり行うことができる状態ではありますが、今後の事態の推移を注視すべき必要があります。既に浸水がさらに進み、本社機能が低下または、停止した場合においても、G L の業務全体が止まらない手立ては講じておりますが、事態の把握と、迅速な対応を実施してまいります。

2. G L アユタヤ支店近辺について

G L のアユタヤ支店の状況につきましては、すでに平成 23 年 10 月 20 日にお知らせいたしておりますように営業停止の状況にあります。同支店自体の人的・物的被害はないことを確認しております。

新しい報告が入った場合にはお知らせいたします。

3. G L その他の支店

タイ最大の工業地帯であります、イースタンシーボード地域 3 支店、タイ東北地方のナコンラチャシマ県 1 支店につきましては、洪水の影響はなく、今後とも影響を受ける可能性は低いと現時点では判断しております。

なお、現在日本の報道にあります、バンコク東方の工業団地とは、バンコク近郊に位置しますいくつかの工業団地の事であり、G L の支店がある、タイ最大の工業地帯でありますイースタンシーボードではありません。

4. バンコクの状況について

バンコク全体において、様々な地区において一進一退の中、防水から排水へ移行する地域が増え

ており、楽観的ムードが漂いつつあります。しかしながら、一方で新たに浸水した地域があるなど、必ずしも全面的に楽観できる状況ではありません。

5. GL業績への影響について

GL本社近くで浸水が起こっている地域があることもあり、完全に楽観視できる状況にはありませんが、影響は限定的、短期的であると現時点では判断しております。しかしながら、以下のような影響が発生する可能性があります。

- ① 10月・11月等、数か月間の新規契約数の低下とこれに伴う中期的な売上高の低下
- ② リース物件であるオートバイの水没等による資産の毀損
- ③ タイ経済の低迷によるオートバイの売れ行き不振

今後とも、GLの業績に関わる情報の把握に努めるとともに、現地マネジメントとともに状況に対する迅速で適切な対応を進めて悪影響を抑えるとともに、この状況に合わせて、業績を進捗させるあらゆる努力を尽くしてまいります。

以 上